

能と茶と

2021年5月22日(土)



主宰 田崎 甫 (シテ方宝生流能楽師)

呈茶席 席主 久保田宗洋

午後の部 (参加費5千円、20名)

呈茶前席 13時より

能(仕舞) 14時より

呈茶後席 演能終了より

夜の部 (参加費5千円、20名)

呈茶前席 15時40分より

能(仕舞) 16時50分より

呈茶後席 演能終了より

於 臥牛敷舞台 (がぎゅうしきぶたい)

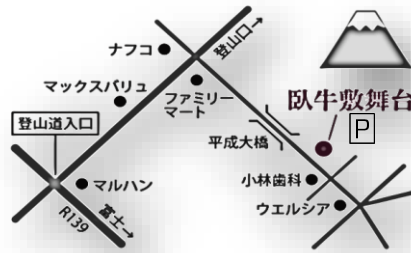
富士宮市栗倉南町132

臥牛敷舞台/茶室 当主: 高橋千洋

※臨時駐車場

舞台敷地の裏(山側)の空地をお借りします。

詳しくは下記の☎へお問合せ下さい。



Google Map検索
「がぎゅうしきぶたい」

臥牛敷舞台



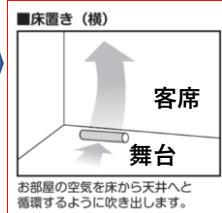
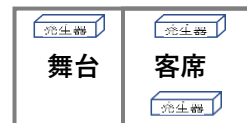
感染予防策につきまして

- ・客席の椅子は前後左右を空け、計20席です。
- ・参加者は事前予約の方のみで、予め連絡先と体調を伺います。
- ・マスク着用、玄関にて検温、手指の消毒にご協力頂きます。
- ・履物は玄関に用意のビニール袋に入れてお席にお持ち下さい。

<能の舞台体験に参加される方>

- ・舞台上がる際には、白靴下・白足袋をお履き下さい。

舞台と客席間にエアーカーテンを設け、空気を天井換気扇へ誘導します。



お部屋の空気を床から天井へと循環するように吹き出します。

SHARPプラズマクラスターイオン発生器で室内空気の清浄化を図ります。

出演者



田崎 甫
はじめ

シテ方宝生流職分

1988年 神奈川県生まれ、叔父の宝生流能楽師 田崎隆三に師事。2011年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、20代宗家宝生和英の内弟子。同年「金札」で初シテ。2018年独立。九段「幸宝会」主宰。2019年4月東京藝術大学音楽学部教育研究助手。



葛野 りさ
かどの

シテ方宝生流職分

平成元年生、富山県富山市出身。20代宗家宝生和英に師事。平成23年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。平成24年「清経」ツレにて初舞台を踏み、平成29年「田村」で初シテ。2020年より川村学園女子大学非常勤講師。

お問合せ・予約(たざき) : ☎ 0545-38-9939

☎ 090-2757-0620

「小さな能楽」の演目

『杜若』（かきつばた）と『歌占』（うたうら）、両曲とも初夏の曲です。

『杜若』は、在原業平の古歌にまつわる花の精の幻想的で優美な舞。

それに対して『歌占』は、死後蘇生を経験した男の地獄の有様を見せる凄惨な狂乱の舞。
初夏の雰囲気の中での対比を感じて頂きます。

今後の「臥牛敷舞台」の催し

- 5月22日（土） 「能と茶と」 第3回
- 7月（日にち未定） 「小さな能楽」 第1回
- 8月28日（土） 「幸宝会 公演前 総稽古」 一般公開（無料）

※お弟子様の稽古、能楽師の仕舞。

- 10～12月（日にち未定） 「小さな能楽」 第2回
- 11月（日にち未定） 「能と茶と」 第4回

臥牛敷舞台当主 高橋千洋さんは、
「地方でも文化芸能を広め、未来に繋
げる」場所としたいとのお気持ちで、
今後とも伝統文化などでの利用にご協
力下さるとのことです。

連絡先：090-6352-1579（高橋）



オンライン視聴のご案内

5月22日「能と茶と」、及び以後の臥牛敷舞台の「小さな能楽」公演を、スマホ、タブレット、PC等でオンラインにてご視聴頂けるよう、ライブ配信・動画配信をいたします。
オンライン視聴のお申込みは、下記にてチケットをご注文ください。

SHOP名： 「小さな能楽」 田崎甫
<https://hajime-noh-ippo.stores.jp/>

- ・ クレジットカード
- ・ 銀行振込
- ・ コンビニ決済 他



※ 公演のおよそ1週間前に、演目の物語の解説文を掲載します。

※ 公演当日、午後の分、夜の部共に、ライブ配信をご覧いただけます。

※ 当日のライブを見逃された方は、生の公演録画（未編集）をご覧いただけます。

※後日、本公演の実演動画に謡の字幕を入れ、詞章解説の副読本が教材として販売される場合、追加料金無しでお楽しみ頂けます。（教材が商品化されなかった場合は、引き続き公演本番の生録画をお楽しみ頂けます。）